

川下りなどで楽しいひととき

鷹巣東小学校「水辺の楽校」^{がっこう}

市内栄地区（旧鷹巣町）の米代川右岸にある「水辺の楽校」で7月16日、鷹巣東小学校（河田圀彦校長、児童数113人）の児童と保護者が、いかだ下りとさかなのつかみ捕りを行い、楽しいひとときをすごしました。

児童たちは水路に入り、すばしっこく動き回るイワナに歓声を上げながら、素手でのつかみ捕りにチャレンジ、捕ったイワナはバレーキューでおいしくいただきました。

また、3年生以上の児童はライフジャケットを身に着け、いかだ下りにも挑戦、およそ2〜3キロほどの距離を保護者と一緒にのんびりと下りました。



自家製のいかだでのんびりと川くだり
（岸辺に見えるのは「水辺の楽校」）



防犯功労者として伝達を受ける相馬さん

相馬さんに防犯功労

東北管区警察局長・東北防犯協会連絡協議会長表彰

平成17年度防犯功労者の表彰伝達が7月6日、北秋田警察署で行われ、相馬利生さん（本城）が東北管区警察局長と東北防犯協会連絡協議会会長の連名表彰を受賞し、小松署長から表彰状と記念品を伝達されました。

相馬さんは昭和56年から、多年にわたり少年の健全育成活動等の地域安全活動や街頭犯罪等の抑止対策を積極的に実施し地域の安全確保に多大な貢献をした功労が認められ受賞されたものです。

相馬さんは「防犯協会員、警察のみなさんのおかげでこのような立派な賞をいただいたことに大変感謝している。これを機に、まだまだ頑張りたい」と受賞の喜びを述べてくれました。

商店街に溢れる若者パワー

鷹巣農林高校「大綱引き大会2005」

「北の地におこせ 活力の風」をキャッチフレーズとした県立鷹巣農林高校の「大綱引き大会2005」が7月16日、鷹ノ巣駅前で開催され、歩行者天国となった商店街が若者パワーであふれ返りました。

これは、生徒会が地域の活性化に役立てることはないかと自ら企画したもので、県の「学校花まるっプラン」を活用し、今年で5回目の開催になります。

内容は、生徒と社会人チームが出場する綱引き大会や、商店会のPRなどを行う早食い競争大会、また、園芸作物などを販売するアンテナショップや模擬店などの出展で、熱気と若さが活力の風をおこしたようです。



商店街の活性化に一役買った「大綱引き大会」